

学科 学年	D1	科目 分類	図学  Descriptive Geometry	講義  必修	前期  1履修単位	学習教育 目標  B	担当	舟田 敏雄  FUNADA Toshio
概 要	製図用具の使い方も兼ね、基礎的な図形の描き方を学ぶ。さらに立体の形、大きさを把握し、これを平面上に図示するための投影法、第三角法などの製図の基礎知識を習得し、総合的な製図能力を養う。							
科目目標 (到達目標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製図用具の使い方の習得</li> <li>・歯形曲線や正多角形の作図</li> <li>・第三角法投影図を正しく理解し描けること</li> <li>・等角図による立体的図示法の習得</li> </ul>							
教科書 器材等	機械製図 林 洋次 監修 実教出版、演習課題プリント							
評価の基準と 方法	演習課題の内容と期限内提出による評価を80%、授業への積極姿勢を20%として評価する。60点以上を合格とする。							
関連科目	なし							
授業計画								
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)						
第 1回	×	図学・製図の必要性、製図規格の概要、製図用具の使い方						
第 2回		基礎的な図の描き方(作図) 角の2等分、線分のn等分、正多角形						
第 3回		歯形曲線 サイクロイド、インボリュート						
第 4回		歯形曲線演習 1 サイクロイド						
第 5回		投影図 第一角法と第三角法						
第 6回		第三角法						
第 7回		第三角法演習 1						
第 8回		第三角法演習 2						
第 9回		第三角法演習 3						
第10回		第三角法演習 4						
第11回		第三角法演習 5						
第12回		立体的図示法 等角図、キャビネット図						
第13回		立体的図示法演習 1 等角図、キャビネット図						
第14回		立体的図示法演習 2 等角図、キャビネット図						
第15回		前期末試験						
オフィス アワー								
授業アンケ ートへの対応	授業進行と実際の日程とを確認しながら進めていくと共に、授業内容理解促進のため板書等を工夫する。							
備 考								
更新履歴	070316新規、080316改定、090326更新							